

特別委員会の報告

水道事業調査 特別委員会

水道事業の広域化に係る調査、研究の経過について報告する。

10月17日に委員会を開催、秩父地域の水道事業の経緯と進捗状況の説明を受ける。

11月5日、26年4月1日統合された岩手中部地域水道事業（北上市、花巻市、紫波町）現地視察。翌日、会津若松市水道事業及び湯川村簡易水道事業統合の現地視察。12月10日「基本構想施設整備案」、「秩父地域水道広域化を目指す」のパンフレット配布についての説明を受ける。

水道事業の概要と広域化の経緯及び進捗状況は、埼玉県の4分の1の面積に人口が県の1・5%と



岩手中部地域水道事業現地視察

なっており、一人あたりの管路延長は10mと極めて長い状況。

水道施設の供用開始は、秩父市が大正13年、横瀬町が昭和31年、小鹿野町、皆野・長瀬上下水道組合が昭和41年となっており、秩父市は昨年で90年が経過した。

事業収益は、秩父市15億円、横瀬町1億9千万円、小鹿野町2億2千万円、皆野・長瀬上下水道組合5億円、地域全体で24億円。

この広域化事業には、総事業費の3分の1を補助するという国の大きな補助金があり、これを活用し施設や管路の更新を行い、強靱な施設整備を行い、施設が共有化されることにより、予算や職員、水資源、施設、情報等の経営の基盤強化につながり、今後予想される水道料金値上げ幅が抑えられると考えられている。

また、広域的な水道整備計画の策定を22年6月に1市4町から、埼玉県知事に要請し、23年3月に広域的な水道整備計画（秩父広域水道圏）が策定された。

問 広域化の推進をどのような組織で行うか。

答 『秩父定住自立圏推進委員会』が1市4町で組織され、『秩父地域水道広域化委員会』が23年11月2日に設立され、組織統合に向けて検討をしていく結論が出た。27年3月から4月にかけて、統

合の基本協定が結ばれれば、27年6月に広域市町村圏組合の規約改正を議会に上程予定。

ただ、1町でも抜けた場合は新団体の設置を検討することになる。新団体を設置する場合、事務的に煩雑なことや人件費等の経費の圧縮の点で不利なので、広域市町村圏組合の1事務となることが望ましく、1市4町の合意で1事務になればと考えている。

28年4月に秩父地域の水道事業統合を目標としているが、これが終点ではなく、県のビジョンでは概ね半世紀後には県内水道一本化がうたわれており、これを最終的な目的にしたいと考えている。

意見 説明していただいた資料を各町の議会で広報し、共通認識を深め、意識付けをするためにも、説明を充実してもらいたい。

問 広域化補助金が10年間だが、その後の継続は。

答 基本的に統合後10年間とあるが、10年間で全部が更新できないので、厚生労働省にお願ひし、県からもお願ひしてもらおうなど、少しでも長くしてもらいたいという要望はすでに行っている。

問 広域市町村圏組合は一部事務組合で、皆野・長瀬はすでに一部事務組合になっている。他の市町とは違う手続きが必要では。

答 県の指導や調整を行い、確認をしている。

問 皆野・長瀬は上水と下水が一緒の組合であるが、今回の統合は上水道の統合であるのか。

答 皆野・長瀬で上下水道を分離し、分離した上水道について統合し、広域市町村圏組合で水道事業として位置付け、皆野・長瀬両町で検討している。

問 施設の一覧表を確認し、ファシリテイマネジメント（P12参照）による施設の統廃合はいつ頃までに。

答 施設の能力、稼働状況等を精査し、効率化も検討、26年中に原案を作成し、審議会等で審議した後、1月頃に答申を提出する予定。

水道事業調査特別委員会の今後の予定は、1月に広域化する4町の水道施設の現地調査を行い、現状を把握した上で特別委員会を開催し、協議を進めて行く予定。



高篠浄水場の様子

特別委員会の報告

議会基本条例制定 特別委員会

10月6日に委員会を開催し、委員会の進め方について協議を行った結果、今まで秩父市議会が議会改革特別委員会などで進めてきた議会改革への取り組みや、今後の新たな議会改革を議会基本条例に示すために、先進的な他市の条例を参考にしながら、柱となる検討項目を決定していくこととした。そこで県内の39市議会に対し「制定にあたっての重点項目」等について調査を行った。

次に、11月20日に委員会を開催し、調査した他市の条例などを踏まえ、「委員会でも検討すべき項目」を協議した。その結果、よりよい議会基本条例を制定するため、様々な項目について、多くの議論を重ね、議会基本条例に盛り込むか、否かを委員会の中で協議し、決定していくこととした。そして三つの分科会を設置し、各検討項目について、テーマを絞って協議することにより、議論をより深めていくことを確認した。

今後は各市の状況等について調査、検討を重ね、当市議会の先例も十分に勘案しながら協議する。

12月定例会で審議した議案、請願の結果

議案、請願の件名	議決結果	会派ごとの賛否					
		清流 12人	共産 3人	公明 2人	絆 2人	無会派 清野	金崎
一般会計決算の認定	原案可決	○	×	○	○	○	○
国民健康保険特別会計決算の認定	原案可決	○	×	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計決算の認定	原案可決	○	×	○	○	○	○
介護保険特別会計決算の認定	原案可決	○	×	○	○	○	○
下水道事業特別会計決算の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○
農業集落排水事業特別会計決算の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○
戸別合併処理浄化槽事業特別会計決算の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○
公設地方卸売市場特別会計決算の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○
駐車場事業特別会計決算の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○
水道事業決算の認定	原案可決	○	×	○	○	×	○
市立病院事業決算の認定	原案可決	○	○	○	○	○	○
一般職員の給与に関する条例等の一部改正	原案可決	○	×	○	○	○	○
歯と口の健康づくり条例	原案可決	○	○	○	○	○	○
子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額等を定める条例	原案可決	○	×	○	○	○	×
特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	×	○	○	○	×
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	×	○	○	○	×
放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○
市立幼稚園設置条例の一部を改正する条例	原案可決	○	×	○	○	○	×
秩父市保育所条例の一部を改正する条例	原案可決	○	×	○	○	○	×
行政組織条例の一部を改正する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○
固定資産評価審査委員会委員の選任	原案可決	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦	原案可決	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦	原案可決	○	○	○	○	○	○
専決処分について（一般会計補正予算（第7回））	原案可決	○	○	○	○	○	○
工事請負契約の締結（市役所本庁舎及び秩父宮記念市民会館建設工事）	原案可決	○	×	○	○	×	×

清流：清流クラブ 共産：日本共産党秩父市議会議員団
 公明：公明党 絆：市民の会・絆 無会派：会派に属さない議員
 ※議長は人数に含まれていない。

○：賛成 ×：反対 ○/○：賛成人数/会派人数

議案、請願の件名	議決結果	会派ごとの賛否					
		清流 12人	共産 3人	公明 2人	絆 2人	無会派 清野	金崎
一般会計補正予算（第8回）	原案可決	○	×	○	○	×	×
国民健康保険特別会計補正予算（第2回）	原案可決	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）	原案可決	○	○	○	○	○	○
介護保険特別会計補正予算（第2回）	原案可決	○	○	○	○	○	○
下水道事業特別会計補正予算（第2回）	原案可決	○	○	○	○	○	○
農業集落排水事業特別会計補正予算（第2回）	原案可決	○	○	○	○	○	○
戸別合併処理浄化槽事業特別会計補正予算（第2回）	原案可決	○	○	○	○	○	○
水道事業会計補正予算（第1回）	原案可決	○	○	○	○	○	○
市立病院事業会計補正予算（第2回）	原案可決	○	○	○	○	○	○
温水プール	原案可決	○	○	○	○	○	○
文化体育センター	原案可決	○	○	○	○	○	○
秩父勤労者福祉センター	原案可決	○	○	○	○	○	○
ちちぶ銘仙館	原案可決	○	○	○	○	○	○
秩父ミュージアムスポーツの森プール	原案可決	○	○	○	○	○	○
浦山歴史民俗資料館	原案可決	○	○	○	○	○	○
吉田龍勢会館、吉田元氣村、吉田山逢の里、城峯山ふれあいの森、秩父事件資料館	原案可決	○	○	○	○	○	○
大滝郷路館、大滝特産品販売センター、大滝温泉遊湯館、バイクシクルモトクロス場、大滝こまどり荘	原案可決	○	○	○	○	○	○
影森デイサービスセンター	原案可決	○	○	○	○	○	○
高篠デイサービスセンター	原案可決	○	○	○	○	○	○
中村デイサービスセンター	原案可決	○	○	○	○	○	○
大滝デイサービスセンター	原案可決	○	○	○	○	○	○
中町駐車場	原案可決	○	○	○	○	○	○
議員提出議案							
CLTの普及促進による林業・木材産業の活性化を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○
久喜邦康秩父市長に対する不信任決議	否決						
請願							
秩父氏本貫地の確立と江戸進出900年記念事業に関する請願【この請願を「一部採択」とすることについて採択しました。「一部採択」については、9ページを参照してください。】	一部採択	○	○	○	○	○	○
無記名投票による採決の結果 賛成5人、反対17人							

特別委員会の報告

決算審査 特別委員会

9月定例会で25年度一般会計、特別会計歳入歳出決算および企業会計決算の認定について、計11件の決算に関する議案が決算審査特別委員会に付託された。9月から10月にかけて4回にわたり委員会を開催し、審査を行った。主な内容について報告する。

◆一般会計決算

問 老朽化している市営住宅について今後の修繕や取壊しの計画は。
答 長寿命化計画を策定しており、継続して使うもの、用途廃止して取り壊すものに分類し、継続して使うものについては、長く使えるように対応していく。

意見 生活保護事業は最後のセーフティネットである。門前払い等がないように対応して欲しい。

意見 子どもの保育、教育、給食の分野は本来正規職員を雇用すべきである。臨時、パート職員の割合が高すぎる。

◆国民健康保険特別会計決算
問 健康保険税の引き下げについて検討がなされたか。

答 常に赤字で、一般会計からの繰り入れで運営しており、繰り入れが増えていく状況で引き下げは厳しい。

意見 納めたくても納められない市民もいる。徴収にあたっては丁寧な対応をお願いしたい。

◆後期高齢者医療特別会計決算

◆介護保険特別会計決算

意見 在宅介護を目指すなら、介護者支援や保険限度額を越えた負担に対する支援策も盛り込まれるべきであり、この決算に反対する。○以上4件は挙手多数により認定

◆下水道事業特別会計決算

◆農業集落排水事業特別会計決算

問 中期ビジョンにおける将来像は。

答 下水道事業の料金体系を含めて、改修すべき部分の把握、収入見込み予想に基づき、10～15年先の全体像を策定している。

◆戸別合併処理浄化槽事業特別会計決算

◆公設地方卸売市場特別会計決算

◆駐車場事業特別会計決算

問 中町駐車場の管理と経費は。

答 地方自治法に基づく利用料金制により指定管理者が運営。

○以上5件は認定

◆水道事業決算

意見 浦山ダム建設にかかる負担金について一般会計から繰り出しをするなどの方策を講じれば、赤字決算を回避できたとして反対する。

○挙手多数により認定

◆市立病院事業決算

○認定

意見書

12月定例会の最終日に、議員提出議案の意見書1件が提出され、審査の結果、原案のとおり可決されました。

可決された意見書は、内閣総理大臣をはじめ、関係行政庁等に送付されました。内容については、次のとおりです。

CLTの普及促進による林業・木材産業の活性化を求める意見書

1 現在、CLTは建築基準が整備されていないため、国土交通大臣の個別認定といった例外を除いて一般的な構造部材としての使用ができないことから、CLTの基準強度や設計法等の建築基準の整備を早期に進めると。

2 CLTに関する技術研究をさらに進めるとともに、実証的建築を通じた技術やノウハウの蓄積による日本の風土や気候に合った設計・施工技術の確立、及びCLT建築に関する技術者の養成を図ること。
3 早急に大規模な生産拠点を整備し、CLTの量産体制を確立すること。

※CLT（直交集成板）とは、「ひ

き板（のこぎりで切り出した板）を繊維方向が直角に交わるように積み重ねて接着した厚い大判のパネルのことで、強度、断熱性、耐火性に優れているほか、コンクリートに比べて軽く組み立ても容易なため、欧米を中心に、中・大規模の集合住宅や商業施設などで幅広く使われ、急速に普及が進んでいる。

人事案件

秩父市固定資産評価審査委員会委員の選任および人権擁護委員候補者の推薦について意見を求められ、市議会は次の方を適任と認め同意することに決定しました。

固定資産評価審査委員会委員

神林 昭周（荒川上田野）

人権擁護委員候補者

池田 克生（桜木町）

三上 孝子（荒川上田野）

用語解説

ファシリテイマジメント（F

M）…施設や設備等を、総合的、長期的な視点から、最も効率的、効果的な状態で活用していくこと。

例 必要と判断された施設の長寿命化を含めた適正管理、不要と判断された施設の統廃合・売却・貸出など。

議会報告会を開催しました

秩父市議会で、11月14日に「議会報告会」を開催しました。参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。

市民の皆様からいただいたご意見やご提言は、議会運営等に反映させるよう努力してまいります。また、報告会当日はアンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

アンケートの集計結果は、以下のとおりです。

なお、各会場における実施報告書につきましては、秩父市議会のホームページから閲覧していただくか、議会事務局までお問い合わせください。



影森公民館の様子



吉田やまなみ会館の様子



荒川農村環境改善センターの様子

「第3回 議会報告会」アンケート集計結果

アンケート項目		回答	割合
性別	男	47人	85%
	女	8人	15%
開催日時について	曜日について	平日	41人 84%
		土曜・日曜・祝日	8人 16%
		昼間	14人 26%
	開催について	夜間	40人 74%
		どちらともいえない	0人 0%
		よかった	30人 57%
議会報告会の内容 に関して	説明の内容について	どちらとも言えない	15人 28%
		良くない	8人 15%
		よかった	30人 57%
	説明時間について	ちょうどよかった	38人 70%
		短かった	4人 7%
		長かった	12人 22%
	開催について	よかった	43人 77%
		どちらとも言えない	10人 18%
		分かりにくかった	3人 5%
現在の市議会につ いて	議会の役割について	果たしている	30人 54%
		どちらとも言えない	17人 30%
		果たしていない	9人 16%
	開かれた議会について	開かれている	26人 49%
		どちらとも言えない	17人 32%
		開かれていない	10人 19%
	議会への期待について	期待している	37人 70%
		どちらとも言えない	11人 21%
		期待していない	5人 9%